

# 乳幼児教室Q&A

Q：乳幼児教室とは何ですか。

**A:**0～2歳までの聴覚障害をお持ちのお子さんと保護者を対象に「親子で一緒に遊ぶ中で、ご家族(特に母親)とお子さんとの信頼関係を築いていくことを大切にしたい」と考え、保護者支援をしています。お子さんに分かる共通のコミュニケーション手段を身につけながら、親子が心を通わせ合うお手伝いをさせていただいています。

また、私たち担当者が個々のご家族の障害受容に向けて、耳を傾け寄り添うことも大きな支援です。

Q：乳幼児教室ではどのようなことをするのですか。幼稚部とはどのように違うのですか。

**A:**親子での遊びを通して、お子さんが訴えたいことを担当者と一緒につかみましょう。そしてお母さんが伝えたいことを、お子さんにどう伝えたらよいか一緒に考えていきましょう。初めは担当者がモデルを示しますが、その後お母さんにも実際にやってもらいます。このやりとりの経験を積み重ねることによって、自信をもってお子さんとかわることができるようになっていきます。

遊びと言っても様々です。外遊び、おもちゃを介しての遊び、手遊び、体を触れ合って遊ぶふれあい遊び、簡単な制作、絵本やパネルシアター、紙しばいを読むこともあります。基本的にお子さんの興味がわく楽しい遊びです。

幼稚部は幼稚園の学習指導要領に準じた教育課程のもとに保育を組んでおり、幼児への指導が中心なので、活動のねらいが全く異なります。

Q：乳幼児教室の開室時刻と曜日を教えてください。

**A:**水曜日を除く月～金曜日の10時から12時が支援時間です。継続支援の場合は、週に1回通室していただきます。また、単発の相談もお受けしています。

Q：保育施設と同じと考えて良いですか。保護者同伴ではなく、朝に預けてあとで迎えにくることは可能ですか。

**A:**親子で一緒に遊ぶなど保護者の支援が中心となります。お子さんを預かって保育する形態ではありませんので、親子通室をお願いしています。

Q：乳幼児教室に入室するにはどのようなことが必要ですか。

**A:**特にありません。「親子関係を築くために一緒に遊ぶ場所」と理解した上で入室していただけます。なお、聴覚に障害があるお子さんであれば、身体障害者手帳の有無、障害の程度に関係なく入室していただけます。

Q：どのような手続きが必要ですか。

**A:**まずは電話でご相談ください。来校日を調整させていただきます。保護者の方が継続支援を希望される場合は、お子さんの年齢や発達に応じて通室する曜日の調整をします。特に手続きは必要ありません。

Q：幼稚部に入学するには、乳幼児教室に入る必要がありますか。

**A:**いいえ、そんなことはありません。乳幼児教室は相談機関なので、相談担当者が対応しています。幼稚部入学希望の有無に関係なく通室していただけます。

Q：何人ぐらいのグループですか。

**A:**各曜日の担当者は2名ずつです。それぞれの家族のニーズに対応するため、曜日によって異なりますが、最大3家族程度のグループで活動しています。

Q：乳幼児教室には経費はどれくらいかかりますか。

**A:**基本的に相談は無料です。教材費(活動のなかで食べるおやつ代を含む)として、1学期 1000円を集合させていただきます。また、継続支援のお子さんにはスポーツ安全保険(年間 800円)に加入させていただきます。



Q：家から遠いのですが…。

**A:**遠方からお子さんをつれて通って来られるのは大変だと思います。継続支援の場合、毎週1回支援日を設けていますが、2週に1回など、ご家庭の都合に合わせて支援日を設定することもできます。

また、県中北部の方は吉備中央町と津山市に相談支援室を設けています。そちらにお越しいただくこともできます。

Q：岡山県在住でなくてもかまいませんか。

**A**：一度ご相談ください。必要であれば、居住地の近くの早期支援機関を紹介することもできます。

Q：自家用車で行くことは可能ですか。

**A**：駐車場がありますのでご利用ください。

Q：携行品はなんですか。

**A**：歩けるようになったお子さんは上履き、外遊び用に帽子をお願いします。

Q：食べ物や自分のおもちゃを持参してもよいですか。

**A**：教室でおやつは用意しますが、小さなお子さんやアレルギーのあるお子さんは、食べられるおやつを持ってきていただくとお母さんも安心でしょう。おもちゃも持ってきていただいてかまいません。

Q：おむつを替える場所がありますか、おむつを捨てることはできますか。

**A**：おむつは乳幼児教室内で替えてくださって結構ですが、お持ち帰りください。

Q：人工内耳や補聴器のことについて相談できますか。

**A**：補聴器の装用ができにくい、補聴器が必要かどうかわからない、人工内耳の手術を検討しているなどお気軽にご相談ください。

Q：幼児が活動中にけがをしたとき どのような対応をすることになりますか。

**A**：基本的には保護者と一緒に活動するので、けがや子どもが一人になって危険なことのな

いように活動しています。継続支援の方はスポーツ安全保険の加入を条件に入室していただきます。(年間 800 円)

Q：乳幼児教室への希望者の窓口はどちらですか。

A：乳幼児教室担当チーフの福島か、聴覚障害教育相談支援室の担当松尾教頭です。

Q：実際に乳幼児教室で活動する場合のモデルケースを教えてください。

A：例えば…

9時50分～

- 1 親子で遊ぶ(並行して、相談を受けることもあります。)
- 2 設定遊び：
  - ・名前呼びや手遊び
  - ・触れあい遊び(おうまさん、たかいたかい、おんぶ、追いかけてっこ、キャッチボールなど)
  - ・音遊び(音が聞こえたらジャンプする、歩く、すべり台を滑る、寝るなど)
  - ・絵本や紙しばいを見る。
- 3 おやつを食べる。
- 4 手遊びをして帰る。 ～11時40分

## 連絡先

岡山県立岡山聾学校乳幼児教室

担当 福島まで

TEL 086-279-2127

FAX 086-279-8960

